

## 新型コロナウイルス感染症対応チェックリスト

放課後等デイサービスれいんぼー 2020年11月17日付

1. 「感染が疑われる利用者および職員」については、すみやかに①医療機関に相談し、②感染拡大防止のための対策を実施する。

「感染が疑われる」とは：

- ① 息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状
- ② 重症化しやすい方（糖尿病・心不全・呼吸器疾患の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方、妊婦）で、発熱や咳等の比較的軽い症状
- ③ 上記以外で、発熱や咳等比較的軽い症状が4日以上続く場合（保護者に自宅での様子を確認する）

1. 窓やドアの外扉を開け、常時換気を行う。
2. 体温、呼吸、咳、咽頭痛等の呼吸器症状を確認し、家族への状況説明を行うとともに、新型コロナ受診相談センター（吹田市保健所内、電話 06-7178-1370 休日・時間外電話 050-3531-5598）に連絡して相談し、指示を受ける。
3. 相談センターの指示のもと、適切であれば保護者にすみやかにお迎えを依頼する。（送迎車には乗車できない。）職員の場合は帰宅方法等、センターの指示にしたがう。
4. 感染が疑われる者で、お迎え等までの待機時間は、静養スペース（カーテンを閉める）にて過ごし、介助者以外は接触しない。介助者はマスク、ガウン（ゴミ袋流用可）手袋を着用し、感染が疑われる者と距離を置く。マスク等はビニール袋に封入し、口をとじて処理をする。
5. よく手を触れる場所（ドアノブ、蛇口、トイレ手すり、洗浄弁ハンドル、スイッチ、触っていたおもちゃや教材等）については、来所中でも消毒を行う。乗車した送迎車も消毒を行う。※次亜塩素酸を含む消毒液の噴霧は有害なためしない。
6. 感染が疑われる者が施設から出た後は、静養スペースを重点的に、再度消毒作業を行う。

## 2. 情報共有

保健所の指示に従い、濃厚接触者となる利用者・職員等の特定に協力する。

(ケア記録や面会者の情報提供、濃厚接触者である可能性のある人の特定等)

## 3. 濃厚接触者(疑いを含む)となった職員

1 4 日間は自宅待機。PCR 検査等、保健所の指示に従う。検査で陽性となった場合は、入院、自宅・宿泊療養。陰性の場合、復帰時期は保健所の指示に従う。

「濃厚接触者」とは(発症 2 日前移行で判断)

陽性確定患者と○長時間の接触(車内等を含む)、○マスク・手指消毒等なしに介助や支援、○マスク・手指消毒等なしで 1メートル以内 15分以上接触、○患者の気道分泌液又は体液などの汚染物質に直接接触した可能性の高い者

## 4. 感染防止のために

- ・ 日常から保護者と利用者の健康状態について確認する。お迎え時に学校の先生にも様子を尋ねることを習慣とすること。
- ・ 職員は、検温や体調管理を徹底し、感染が疑われる場合はすみやかに上長に連絡すること。